

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373400486
事業所名	グループホームせんじゅ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入している。地域ボランティアの協力で、フラダンス、ハンドマッサージ、初釜、歌謡ショーなどを楽しんだり、傾聴ボランティアを受け入れている。特にフラダンスショーではかわいい子どもたちとも触れ合うことができ、大いに盛り上がり、利用者の笑顔に繋がった。散歩時の挨拶や近隣の喫茶店に出かけ、顔見知りの関係が築かれている。職場体験も是非受け入れたいと思っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年に六回、市役所担当者、あんしん相談センター職員、利用者家族が参加し開かれている。様子や事例を説明することで、実情の理解や協力関係構築に繋がっている。意見交換や要望等多種にわたる内容が話し合わせ、家族は市担当者と直接話ができる事で身近な会議と捉え参加に結びついている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	日常的に市やあんしん相談センター担当者と密な関係を築いている。市や医師会が開催する研修会の案内があり、職員が参加している。介護相談員を年3回受け入れ、話し相手になってもらい、意見等を日々のケアに活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	利用者家族と訪問時、状態や状況を説明し、要望や意見を聞き取り、速やかに対応している。毎月の便りには、日常や行事の様子を写真入りで掲載し家族へ送付している。お花見やせんじゅまつりとともに家族会を開催し、家族間の交流の場を作っている。また、多くの家族とラインで繋がっており、訪問の難しい家族との実情の連絡に役立っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○